

放課後児童クラブ運営の法人移行の状況について

1 法人運営の状況について

(1) 2つの法人への移行状況

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R10	R11
第1期	一般社団法人 コドモプラス									
第2期						一般社団法人 コドモプラス 特定非営利活動法人 Child Care Supportふじ				
移行 小学校区	9	12	15	13	13	23				

	一般社団法人 コドモプラス	特定非営利活動法人 Child Care Support ふじ	運営委員会
	16小学校区	7小学校区	3小学校区
小学校区	富士見台、富士第二、青葉台、鷹岡、原田、吉永第一、吉永第二、須津、今泉、元吉原、富士南、富士川第一、東、広見、天間、富士川第二	吉原、伝法、神戸、大淵第一、丘、岩松北、富士中央	富士第一、田子浦、岩松
登録児童数	1,756人	887人	464人
運営委託料 (当初契約)	277,684,000 円	124,781,000 円	57,914,000 円

(2) 法人の組織体制等

(令和7年10月1日現在)

		一般社団法人 コドモプラス	特定非営利活動法人 Child Care Supportふじ
基本情報	創立	2017年11月	2022年11月
	基本理念	すべての子どもと保護者に幸福を	子どもの育ちに つなぐ、つなげる、つながる
組織体制	理事	3人	5人
	事業責任者	1人	1人(理事と兼任)
	エリアマネージャー	3人	1人(理事と兼任)
	事務局	8人	6人
	合計	15人	11人
支援員等	主任支援員	23人	14人
	支援員	85人	35人
	補助員	97人	31人(1人事務局と兼任)
	合計	205人	80人

(3) 運営状況

① 会計管理について

ア) 委託料の支払い状況

運営主体	第1期 支払済額 (3/10)	第2期 支払済額 (3/10)	第3期 支払済額 (3/10)	第4期 支払予定 (1/10)
一般社団法人 ゴモノプラス	83,305,200	83,305,200	83,305,200	令和8年 1月中旬
特定非営利活動法人 Child Care Support ふじ	37,434,300	37,434,300	37,434,300	

イ) 会計管理の状況と市による確認

	一般社団法人 ゴモノプラス	特定非営利活動法人 Child Care Support ふじ
予算管理	・年度当初に理事会で予算を承認 ・毎月開催される理事会で執行状況を 確認・方針決定	・年度当初に理事会で予算を承認 ・年4回開催する理事会で執行状況を 確認・方針決定
法人内の支出管理 方法	・法人本部事務局に経理担当者を 配置し、利用料の請求業務や、給 与、おやつ代、消耗品等の帳簿作成 及び会計処理業務を実施 ・児童クラブで必要となる消耗品等は インターネットで購入、キャッシュレス 決裁とし、伝票は本部で一括管理 ・備品購入の際は5千円を超える場 合には稟議書を児童クラブで作成、 本部の決裁を受けてから購入 ・会計集計は児童クラブ毎にも実施	・法人本部事務局に経理担当者を 配置し、利用料の請求業務や、給 与、おやつ代、消耗品等の帳簿作成 及び会計処理業務を実施 ・児童クラブで必要となる消耗品等は インターネットで購入、キャッシュレス 決裁とし、伝票は本部で一括管理 ・消耗品・備品購入で1万円を超える 場合には稟議書を児童クラブで作 成、本部の決裁を受けてから購入 ・会計集計は児童クラブ毎にも実施
労務管理	・法人本部事務局に労務担当職員 を配置 ・社労士事務所と顧問契約	・法人本部事務局に労務担当職員 を配置
外部の監査支援	・会計事務所と提携し、毎月内容確 認	・税理士に依頼し、半年に一度内容 確認

市による確認	<ul style="list-style-type: none"> ・会計状況の確認を行うため、定期的 に法人本部を訪問している。 ・8月末までの、法人全体及びクラブ 毎の「執行状況一覧」の資料提出を 受け、資金繰りについて適切な処理 がされていることを確認した。 ・8月までの収入のうち82%が支出さ れている状況において、児童クラブ 間の支出割合の平準化がなされてい ることを確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会計状況の確認を行うため、定期的 に法人本部を訪問している。 ・当初は利用料の引き落としや給与 の支払い処理に関する不手際があつ たが、現在は改善されている。 ・8月末までの、法人全体及びクラブ 毎の「執行状況一覧」の資料提出を 受け、資金繰りについて適切な処理 がされていることを確認した。 ・8月までの収入のうち79%が支出さ れている状況において、児童クラブ間 の支出割合は平準化がなされてい ることを確認した。
--------	---	---

② 運営管理について（市の取組）

ア) 巡回支援の実施

- 各児童クラブにおいて質の高い支援を確保するため、巡回支援員の巡回による助言・サポートを行っている。（4月～10月までの巡回支援の回数：205回）
- 毎月1回、運営法人と意見交換会を開催し、困り感をもつ児童への支援方法など日々の巡回の結果をフィードバックしている。

イ) 福祉総務課福祉指導室による運営管理の指導監査の実施

- 全ての児童クラブに対して、こども未来課職員同席のもと福祉指導室による指導監査を実施中。

ウ) 運営評価委員会による運営評価の実施

- 市の附属機関である「富士市放課後児童クラブ運営評価委員会」による、業務の実績について評価を本年12月から実施予定。

エ) こども未来課による会計管理の指導監査の実施

- 翌年度6月に事業に係る経費の収支を明らかにした書類の提出を求め、審査予定。

2 令和8年度からの法人移行の状況

(1) 3運営委員会に対する法人移行支援の取組

日 程	内 容
令和7年5月	運営委員会に向け法人移行に係る説明の実施
6月～9月	個別説明及び児童クラブ見学等の取組の実施 富士かじま児童クラブ 合計6回 たごうら児童クラブ 合計2回 岩松かりがね学童クラブ 合計3回

(2) 運営委員会からの意向表明

① 提出期日 令和7年9月17日（水）

② 意向表明結果と市による決定

	富士かじま児童クラブ	たごうら児童クラブ	岩松かりがね学童クラブ
意向内容	令和8年度からの移行は希望しない。	令和8年度からの移行は希望しない。	令和8年度からのコドモプラスによる運営移行を希望する。
理由	新たに参入した法人の本年度の運営実績をみて判断したい。	新たに参入した法人による運営の日が浅く判断付かないため。	—

市による決定	令和8年度は、引き続き運営委員会による運営とする。	令和8年度は、引き続き運営委員会による運営とし、令和9年度からコドモプラスによる運営に移行。※ （理由） コドモプラスの受入状況や岩松かりがね学童クラブの現運営体制などを総合的に判断したことによる。
--------	---------------------------	---

※ただし、コドモプラスはスムーズな移行に向けて令和8年度の早い段階から、岩松かりがね学童クラブに寄り添った移行取組を行う。